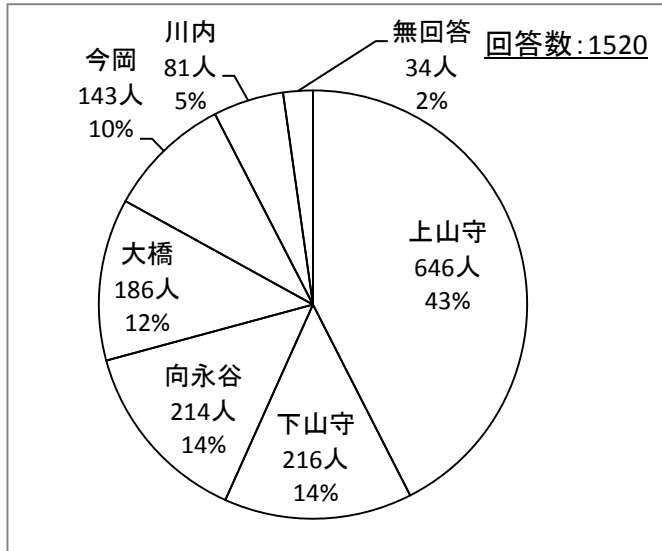


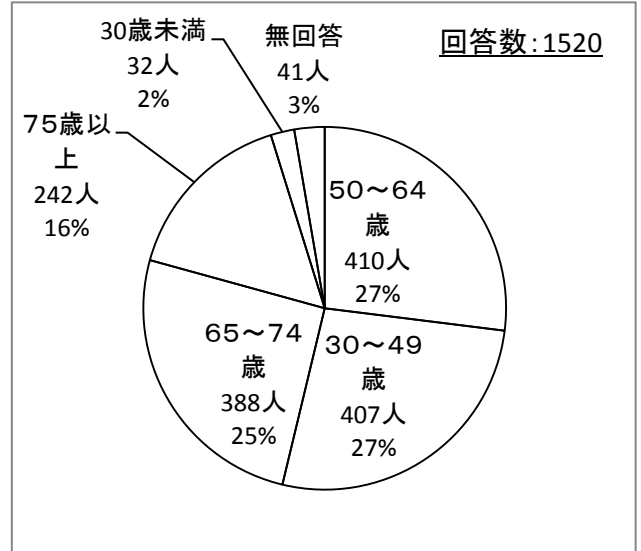
6. アンケート集計結果 [実施日 2015年(平成27年)8月]

※アンケートの回答数について…選択肢のうち一つだけを選ぶ設問においても、複数選択をされた回答があったため、回答数が1520を上回っている設問があります。

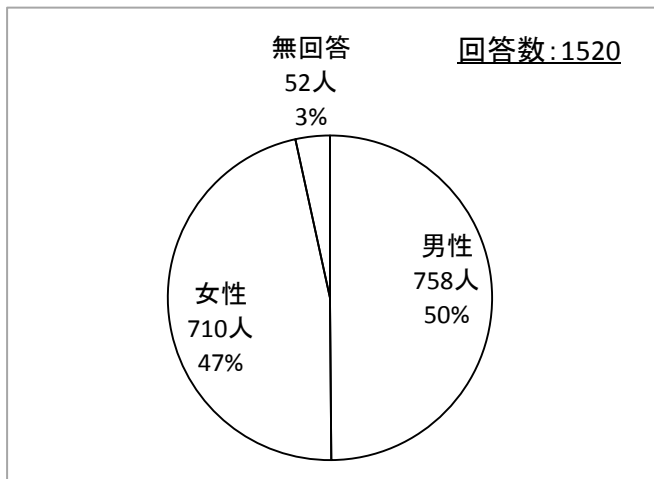
問1 あなたのお住まいは



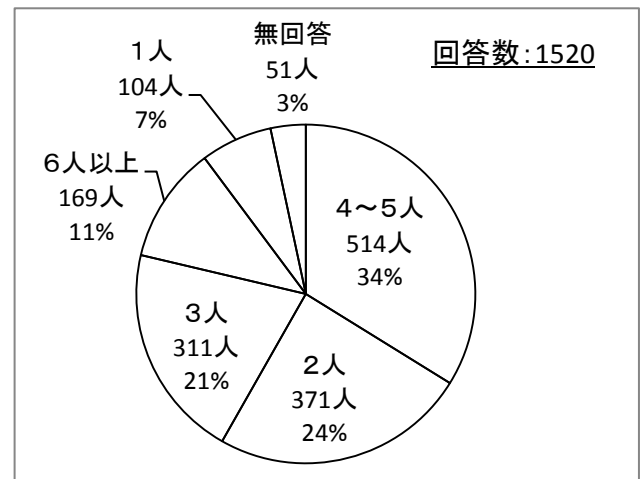
問2 あなたの年代は



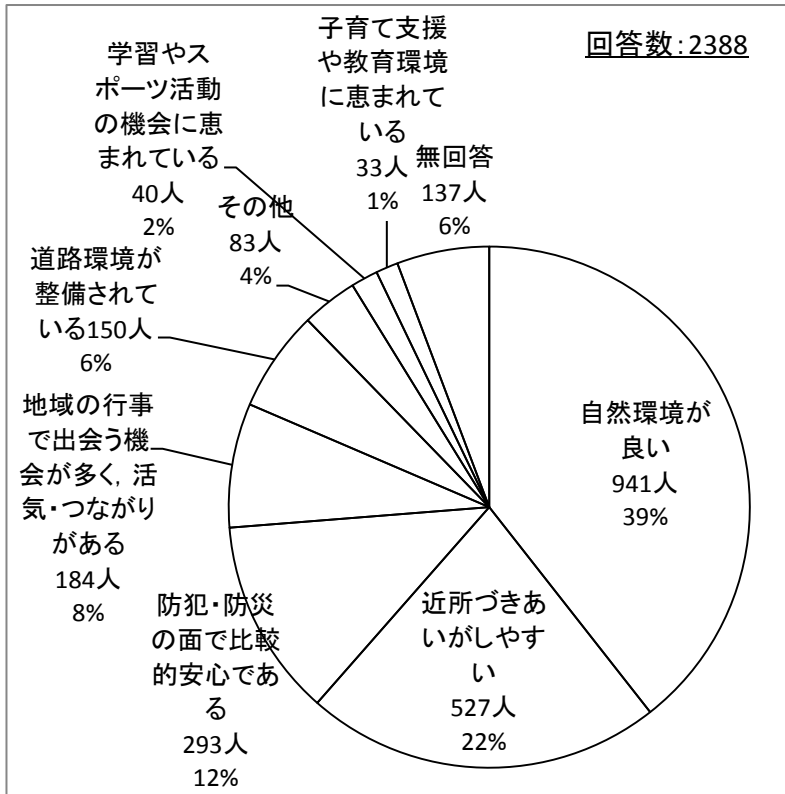
問3 あなたの性別は



問4 あなたの家族は、あなたを含めて何人ですか



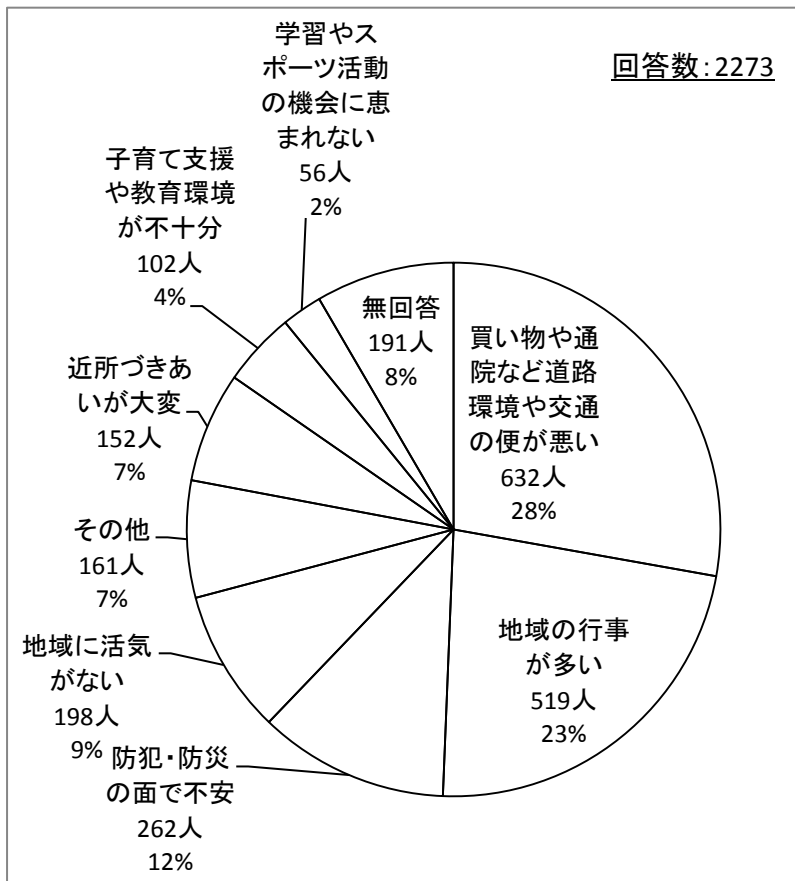
問5 宜山学区が住みやすいと感じるところはどこですか(複数回答)



《その他の意見》

- 府中市に向かうにも、山を越えて赤坂・松永方面へ出るにも、駅方面へ向かうのにも全て便利などころ。
- 地震、水害などの自然災害が比較的少ない。
- まわりには自然がたくさんで静閑なのに車で数分のところにいるような店舗・病院等がある。にぎやかなところに行ける。

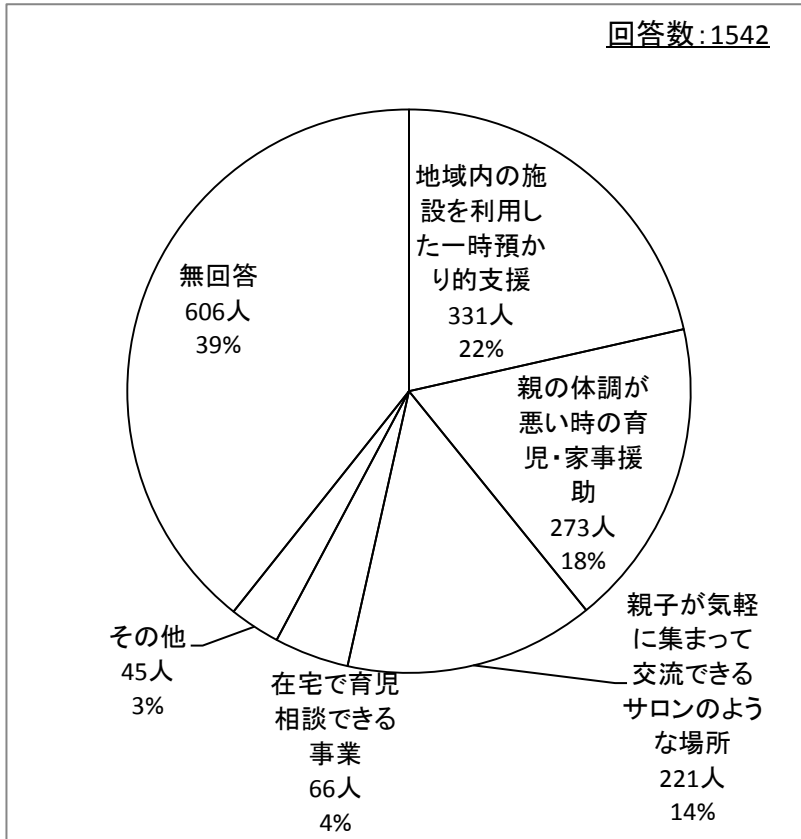
問6 宜山学区が住みにくいと感ずるところはどこですか(複数回答)



《その他の意見》

- 今は大丈夫だが、高齢になり車の運転ができなくなると、交通の便が不安(病院・買い物など)
- 近所づきあいをしたいが、きっかけがわからない。
- 住んでいる場所の道が狭く、万一の時(火災等)、消防車が遅れる。
- 町内会役員の年齢構成が高齢化していると思う。30~50才代の活躍を期待する。
- 地域の活気について、人口差にもよると思うが、各支部の行事数を比較してみはどうか。地域の行事数について、もともといる人には普通かもしれないが、新しくこられた方には負担が大きい。

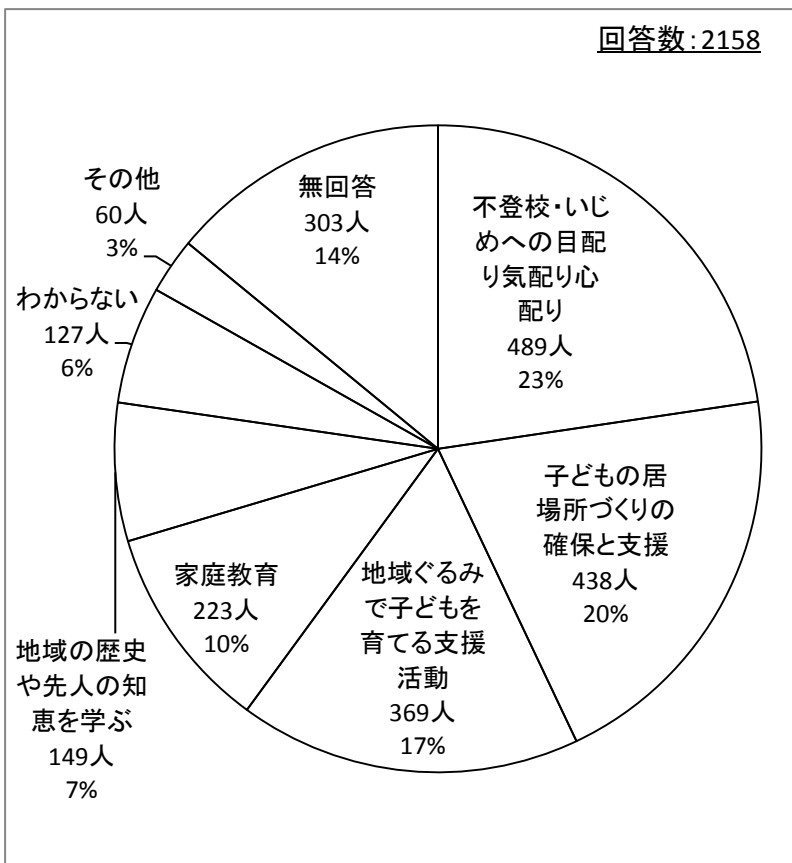
問7 就学前の子どもがいる親にとって、あったらいいと思う支援事業はありますか



《その他の意見》

- 子ども達が遊べる場所。広い場所。
- 子どもの体調が悪い時に預かってくれたり、送り迎えの難しい時に代わりに行って預かってくれるととても助かる。
- 核家族なので、地域行事の際の託児があればよい。
- 就学前の子どもが利用している習い事のような体験型の教育支援事業があるとよい。
- 自転車の交通安全教育の場を充実。

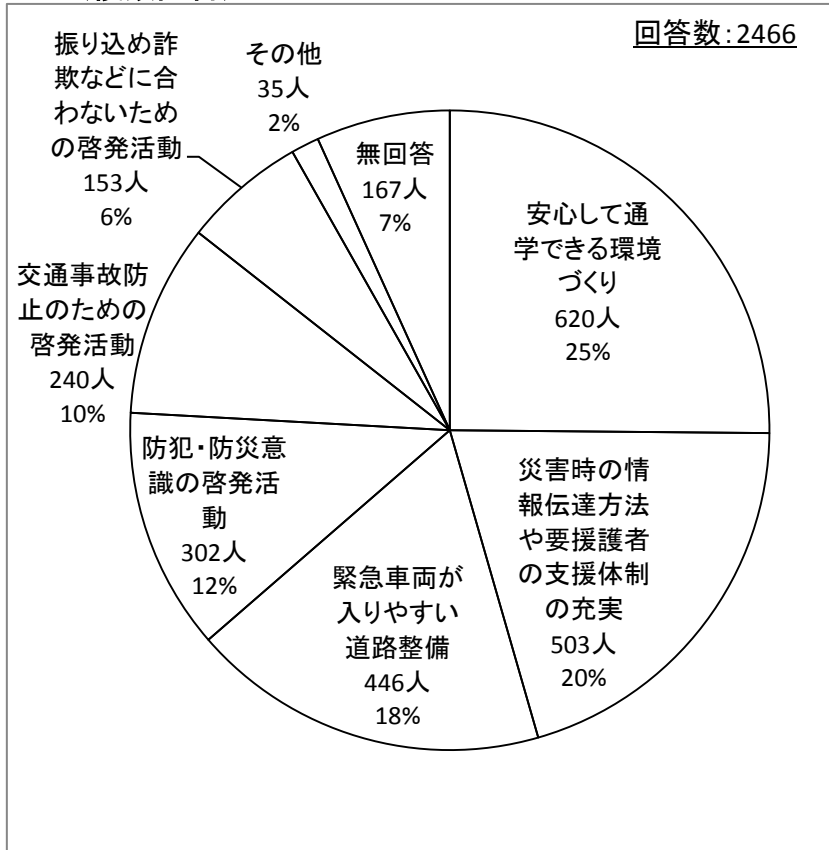
問8 子どもたちに対して、学校や地域はどのようなことにもっと力を入れたら良いですか (複数回答)



《その他の意見》

- 子どもと高齢者が密接にかかわれる行事など。
- あいさつ運動を行い活性化を図る。誰にでも声をかけられる地域にする。
- 登下校時の見守り活動。
- 安全に行き来できる公園を増やして欲しい。(空き地を有効利用するなど)
- 親と子どもが協力して行える自然環境の改善活動、掃除など自然の大切さを体験できる活動。

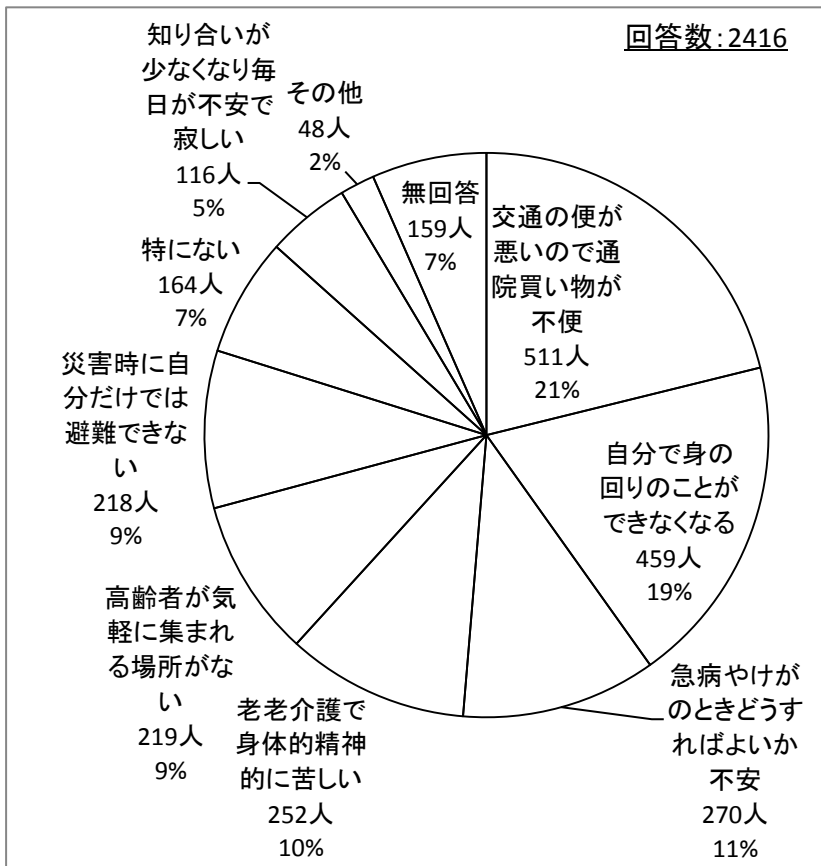
問9 安心・安全なまちづくりのため、重点的に取り組むべきものは何だと思えますか
(複数回答)



《その他の意見》

- 災害時の避難経路、避難場所の確立。誘導者の配置。
- 防犯に対する環境整備，街灯を増やすこと。
- 地元の間人が安心して通行できる通路整備。
- 消防団等（公共団体経験者）OBの活用。
- 地震や芦田川が決壊したときの避難場所が，学校や公民館だけで全住民が避難できるのか心配。情報伝達等，各地域で市からの詳しい説明を聞きたい。

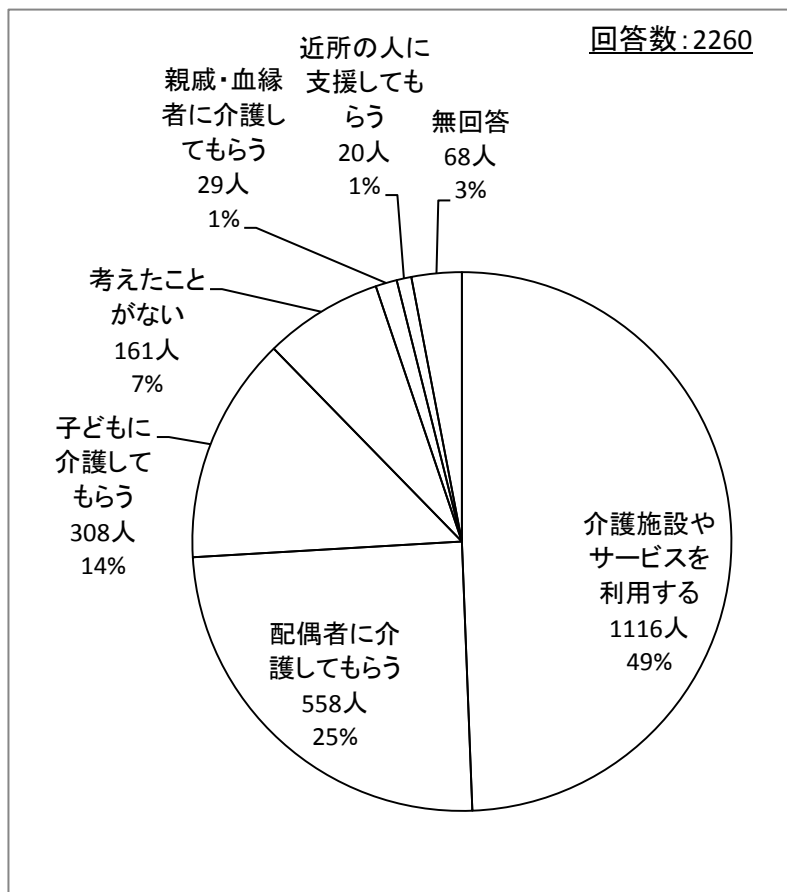
問10 高齢者の日常生活においてどのような課題があると思えますか(複数回答)



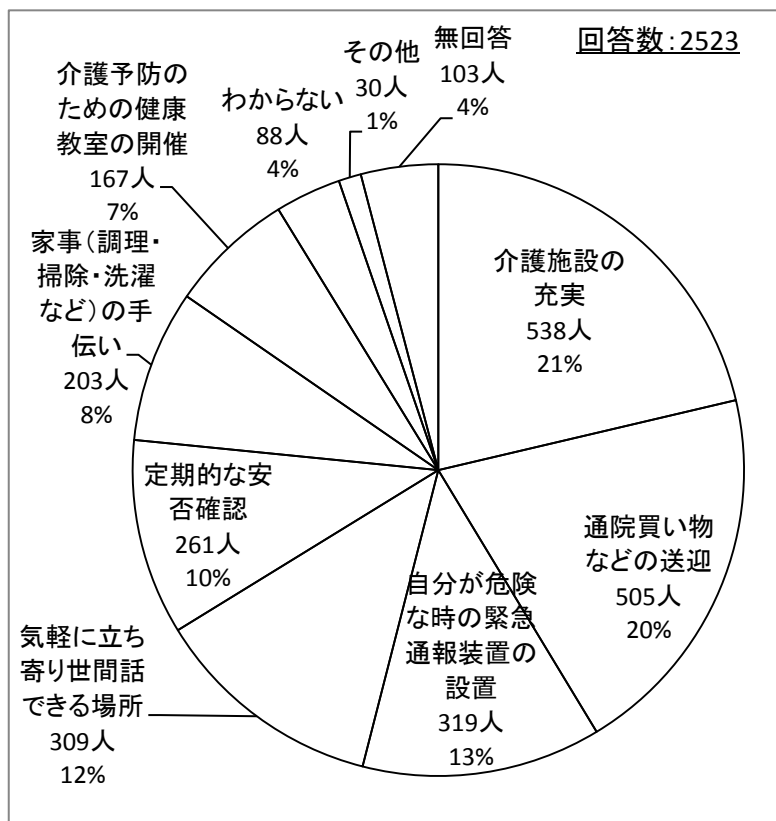
《その他の意見》

- 助け合いのできるサークルのようなものが必要。
- 今は車に乗れるが，乗れなくなった時の通院，買い物が不安。
- 自分の身の回りの世話が自分でできなくなった場合，受け入れてくれる施設があるかどうか不安。
- 自分の生活がやっとなので，ごみ当番・月番など80才を越えた一人暮らしには負担が大きい。

問11 あなたに介護が必要になったとき、どのような方法がありますか(複数回答)



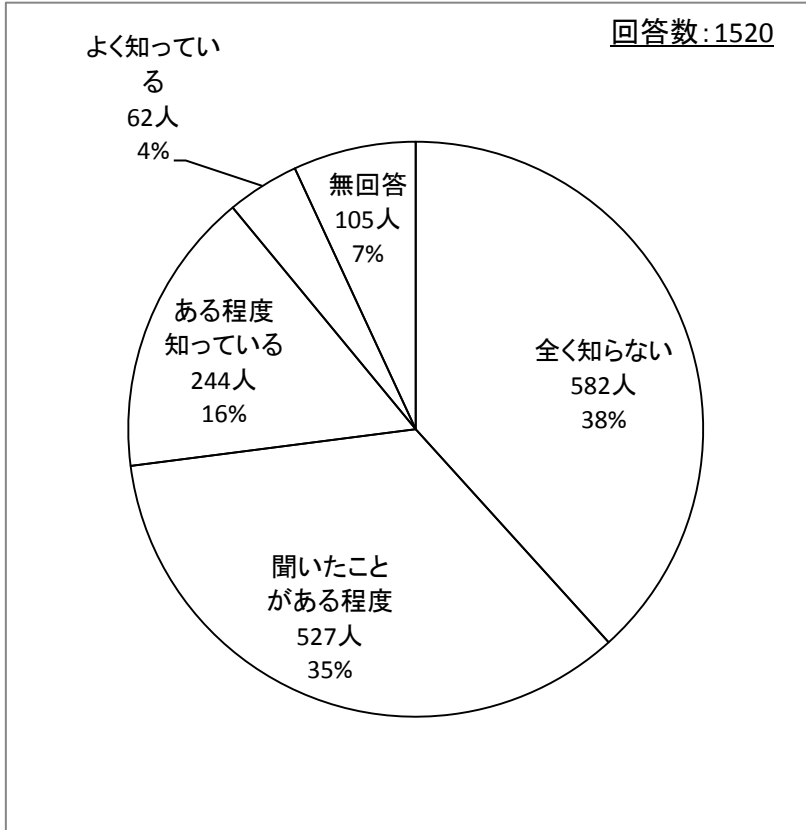
問12 今後、どのような福祉サービスが必要とされますか(複数回答)



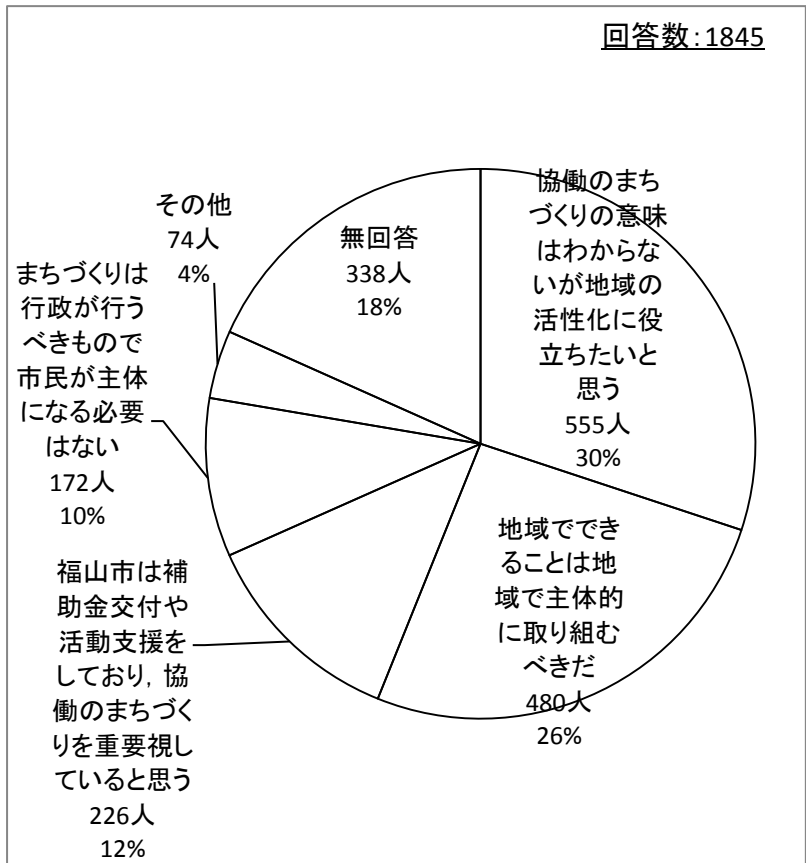
《その他の意見》

- 運転免許がなくても生活できる環境の整備。
- 介護施設に入るまでの元気な時期に生きていくための人間としての日常生活の支援が足りない。たとえば、いつも夫婦で車で買い物に行っているが、夫が倒れたら(病院や特に買い物で)車が使えなくなる。日々の買い物にタクシーを利用する余裕はないと思う。また、できあいのお惣菜はすぐあきると高齢の方が話しておられた。施設に入ることのできない高齢な方にこそ家事の支援が必要。
- 年齢に関わらずだれでも参加できるヨガ教室などあればいいと思う。月謝2000円~3000円ぐらいなら気軽に通えるのではと思う。

問13 福山市からの、まちづくりの補助金を活用してさまざまな活動を展開しているが
知っていますか



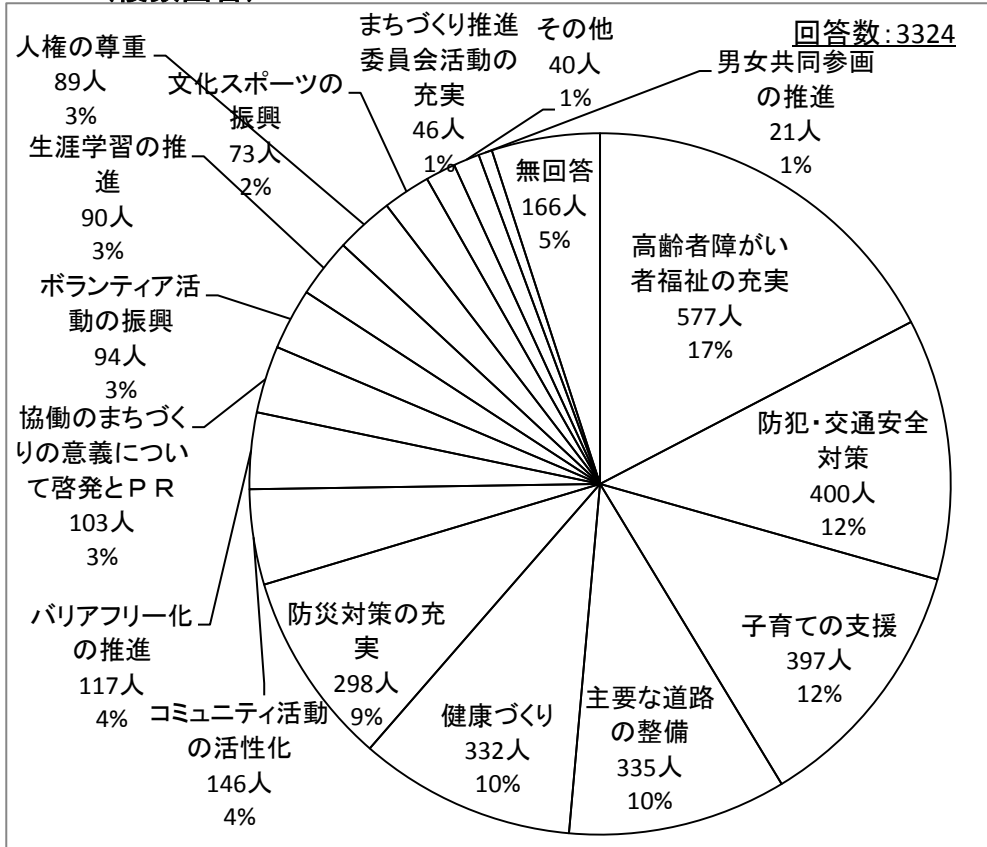
問14 福山市の重点施策である協働のまちづくりについてどう思いますか(複数回答)



《その他の意見》

- どのような事をどの地域でしているのか知らない。
- 2年前に関東地区から転入してきたが、何の説明もなかった。行政として重要視しているのであれば、新規転入者に対してオリエンテーションを行うべき。
- 地域が主体的に取り組むものにしっかり補助していただきたい。
- 行事や活動が増えて当番や役員が回ってきてすごく負担に感じる人が多い。また、当番役員ができない家庭も増えている。すると負担が何軒かの家に集中してくる。

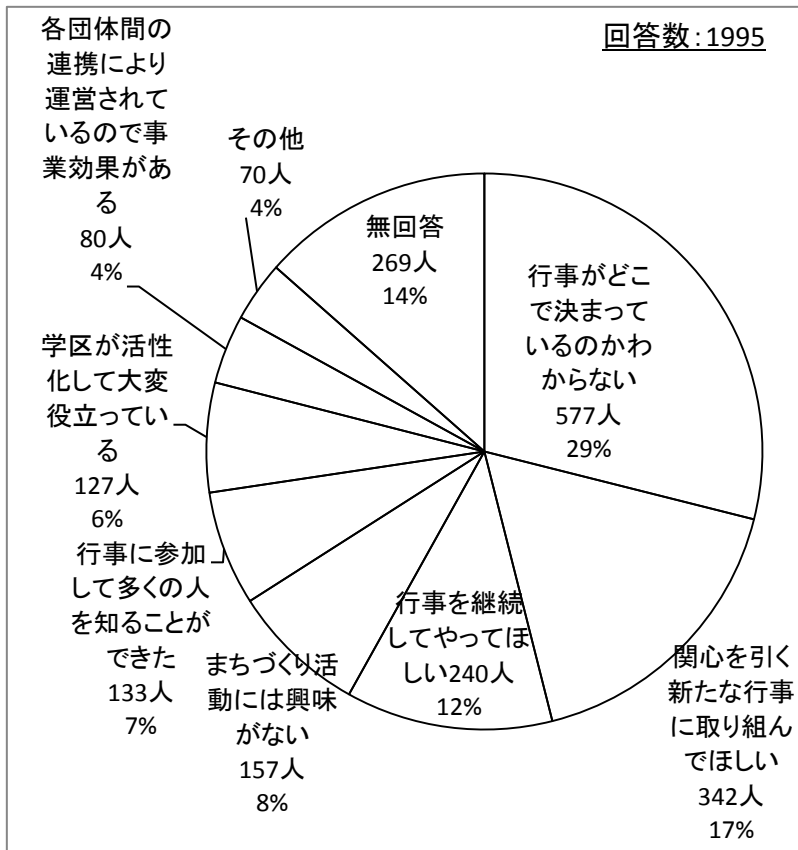
問15 今後のまちづくりにおいて、どのような取り組みを進めていくことが必要と思いますか
(複数回答)



《その他の意見》

- 地域でお金もうけ。
- ボランティア活動の振興と言われているが、高齢者を高齢者が介護している。
- 子どもが安心して遊べる場所づくり。
- アパート等（アパートに限らず、地域住民）の町内会活動参加への無関心をいかに解消するか。

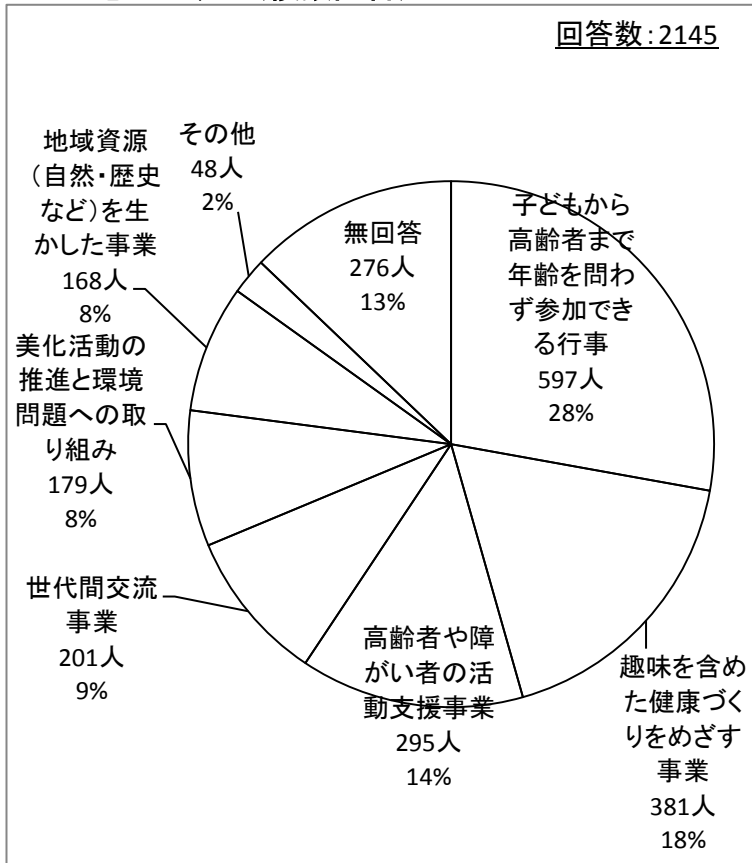
問16 宜山学区のまちづくり推進事業についてどう思いますか(複数回答)



《その他の意見》

- 参加したくなるような行事計画とPR。
- 何が行われているか知りたい人も多い。今後の行事等、告知を上手にしていってほしい。
- 役員の方の負担が多く、非協力的な方も多いので、もう少し広く浅く、地域協力的体制を整えてほしい。
- 行事に参加し、多くの人を知ってほしい。地域のために何ができるか。

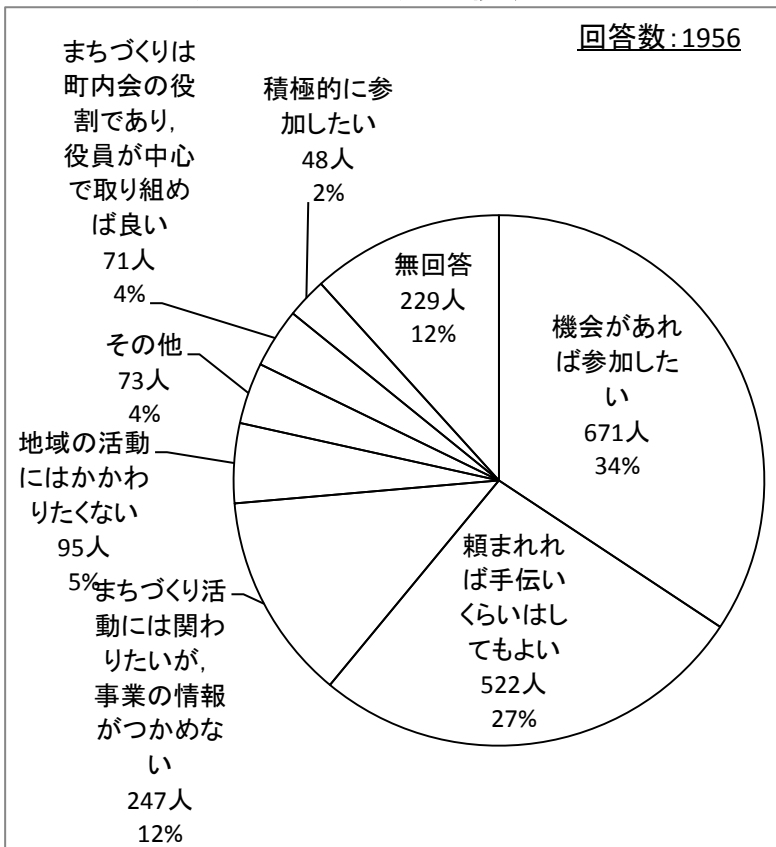
問17 宜山学区の活力アップをはかるにはどんなイベントや事業を充実すれば良いと思いますか(複数回答)



《その他の意見》

- 地区外からも参加者が来れるような行事やイベント、外から見て宜山が魅力的だと感じられるもの。
- 自然をいかした行事、農業体験、家庭菜園の講習、タケノコ採りなど、大人と子どもが一緒に参加できるもの(いも煮会など)、そして、実益も兼ねたもの。
- 団体スポーツではなく、個人スポーツの大会とか。グラウンドゴルフは良い。
- 年齢や対象をしぼった行事もあると参加しやすいこともあるかと思う。

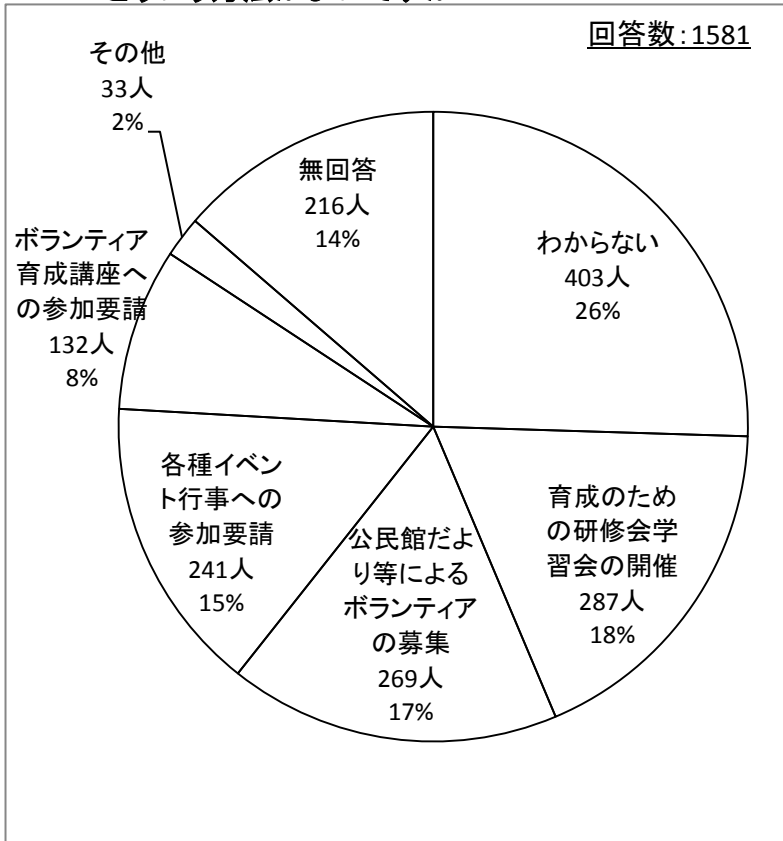
問18 宜山学区の課題解決や活性化のために取り組むまちづくり活動についてどのように思っていますか(複数回答)



《その他の意見》

- 互恵の精神でお互いにやれる範囲での支援参画でよい。強制はしない。
- 高齢者なので積極的にはできないですが、できる事はお手伝いしてもいい。
- 子育て世代には、楽しんで参加できるものより負担に感じるものも多いので、行事等は少し考え直すべき。
- 地域は高齢化、過疎化しており、いろいろな役員を選出することが負担となっている。

問19 宜山学区の課題解決や活性化のためのリーダーやボランティアの人材育成には
 どのような方法がよいですか



《その他の意見》

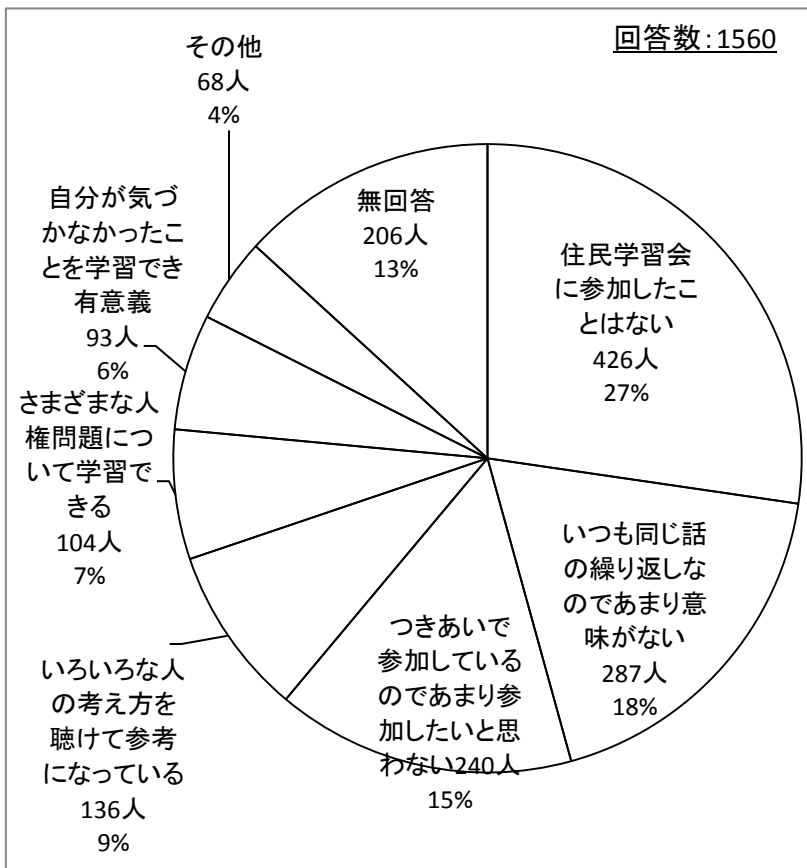
●若い人にリーダーになってもらい地域が元気になるようなイベントの企画等取り組んでもらいたい。

●リーダーなどの育成は、興味のある人、やる気のある人が必要と思う。公民館だよりなどで募集し、研修などすればどうか。段階があるのではないか。

●経験者などの人材発掘（他部門の）。さまざまな活動経験者。実際にやっている人の推薦。

●リーダー等の経験者が、かけ持ちの役員にならない仕組みが必要。

問20 地域別住民学習会をどう思いますか



《その他の意見》

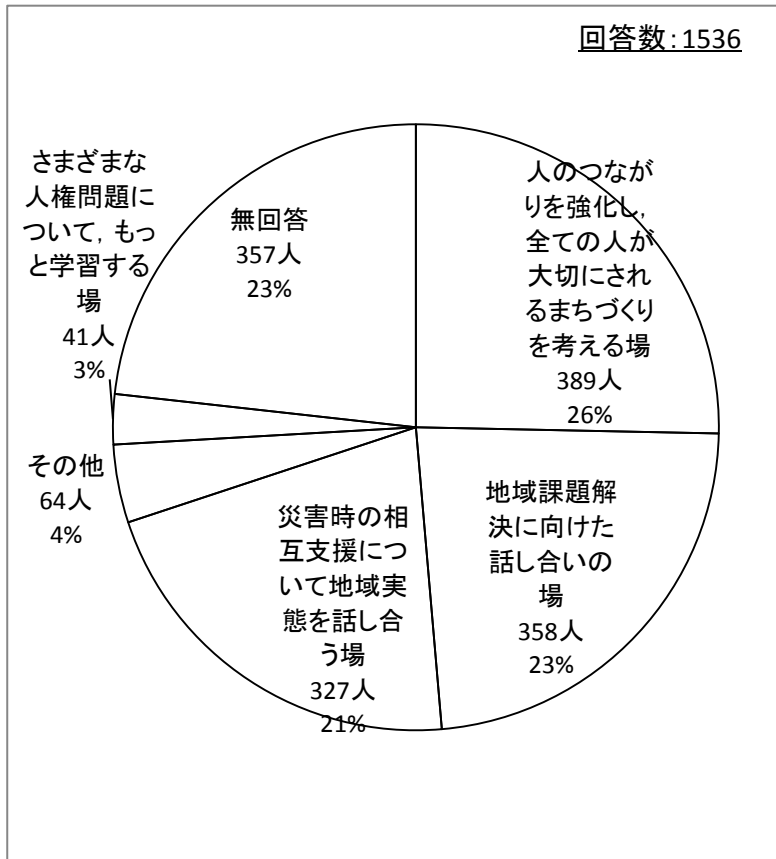
●映画を観て終了ではなく、話し合いを積極的にしないとあまり意義がないと思う。

●参加しているのはほぼ役員。声をかけあって参加するとか対策も必要に思う。

●多くの参加を得るためにはテーマの関心度が重要である。地域に密着したテーマを選ぶことが重要である。

●参加した時、意見を求められるのが少し重荷に感じる。

問21 住民学習会をどのような学習会にしたらよいと思いますか



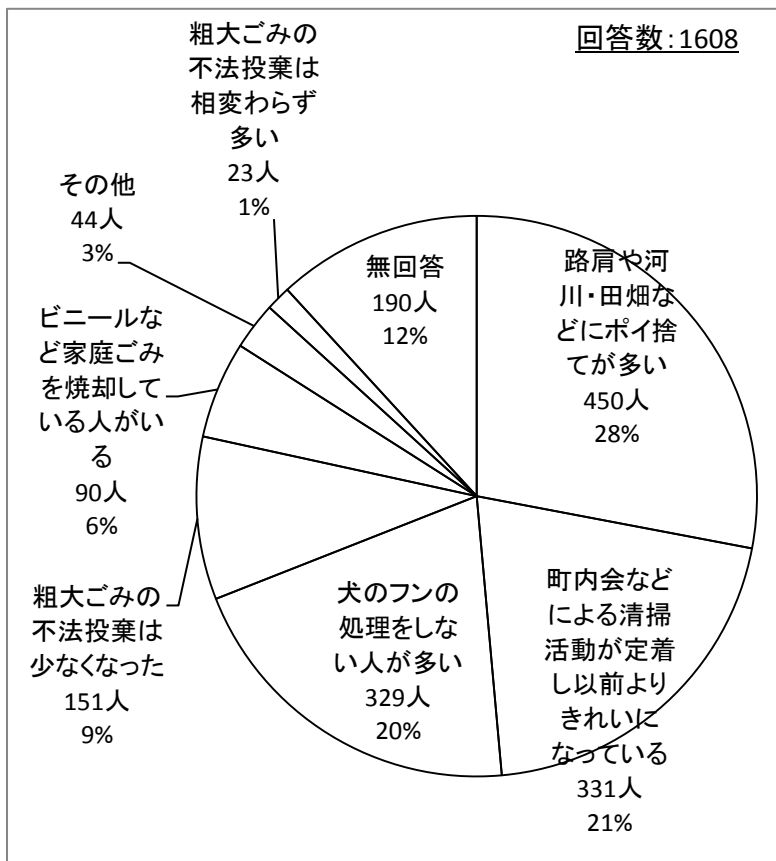
《その他の意見》

●考える場も大切だが具体的にどうすることがみんなのためになるか、実践していく場としてとらえる工夫を。

●本音で話せる場（分からない、それは何？と言える）に出来れば有意義な時間になると思うが、うわべだけの話しになるとしんどい。

●その時に応じた課題をテーマにしたらいと思います。どれも大切なことなので。

問22 ゴミの不法投棄についてどう思いますか



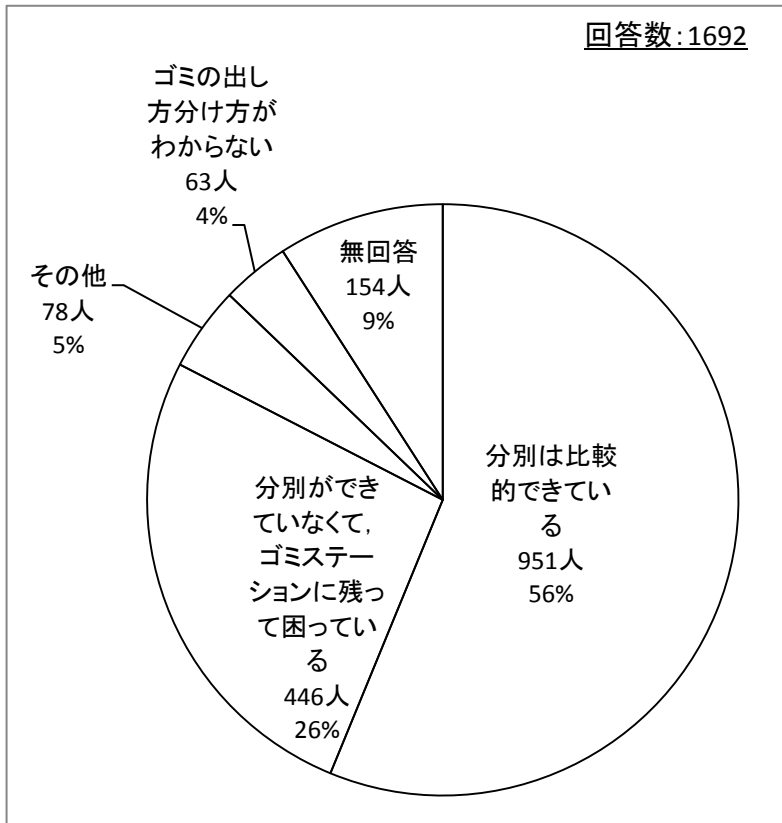
《その他の意見》

●自動販売機で買ったジュース等飲んで空になった缶やボトル等を畑にポイ捨てされることが多い。家庭や学校等で話し合うと良いと思う。

●以前から不法投棄されたゴミの撤去がされていない。早急に対策が必要。

●公園にお菓子のごみなど落ちていることがあるので、ゴミステーションに小さなゴミ箱など置いたら（つるしたら）どうだろうか。掃除当番の人が一緒に片付ける。

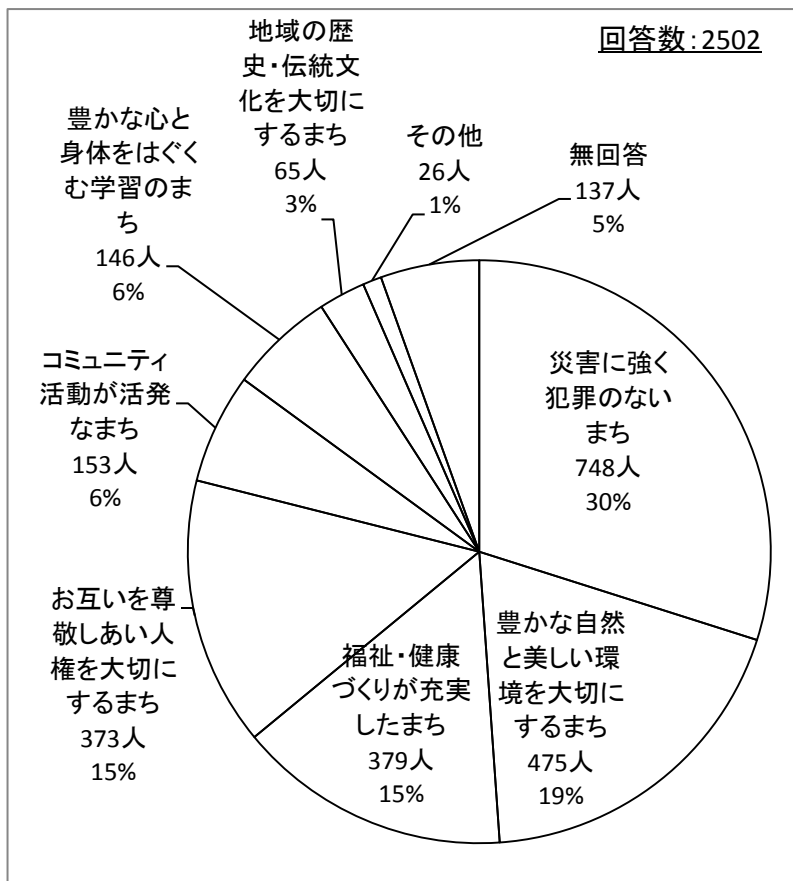
問23 ゴミ処理について(複数回答)



《その他の意見》

- ごみの出し方については「ごみ分別ガイドブック」を参考にしながら出したり，疑問に思うことは環境センターに問い合わせている。具体的に教えてもらえるのでありがたい。分別の仕方は以前とは変わってきているので、再度学習する機会があっても良い。地域的には生ゴミは家庭で処理するなどの協力をしてほしいと思う。
- ごみ分別の講習と，生ごみをたい肥にする講習をし，田舎なら出さなくても土にかえせるものは土にかえす方法を行うべき。
- ごみステーションからアルミ缶のみを持って行く人がいるが，気分が悪くなる。待ち構えているようだ。

問24 宜山学区が将来どんなまちであってほしいですか(複数回答)



《その他の意見》

- 元々住んでいる人ばかりでなく，よそから移ってきた人も住みやすいまち。宜山は，いつも同じ人が表に出ていて（若年層も），後から住みにくそう，入りにくそうだとよく言われる。
- 地域最小単位で，各家庭を支えあえるようなまち。たとえば，一人暮らしでも，買い物の代行や販売車が来たり，乗り合いの小型バス等，お医者への巡回サービス等。
- これからますます高齢者が増えてくる。子どもと高齢者が接する機会が少ない。子どもも宿題と塾に忙しく大変だが，皆が集え楽しいひと時が過ごせる機会があればよいと思う。

問25 設問以外で意見があれば自由に記入してください

《その他の意見》

●私たち夫婦はお互い福山市以外の地域から宜山学区へと住み始めた。期待と不安がある。「まちづくりアンケート」など地域をよくしていこうという気持ちが伝わってくる。ここに住んで良かったと思いたいし、地域からも信頼される住民になりたいと思う。

●町内会行事の整理をし、過度な負担でなく老若男女問わず町づくりに参加できるようにしてほしい。それぞれがお互いにできることを分担し合って助け合える町になれば良いと思う。「参加したい」と思える町内会組織とは、思いやりのある「互助」の組織だと思う。住民がそれぞれいろんな「力」を持っていても、それを出し切れていない。サークル活動の支援なども充実させていけばよいと思う。

●福山市に住んでいながら、市街地への連絡公共交通手段が少ないし便もない（直行便）。また、車に乗れない者にとって、病院・買い物も不自由。広島県民でもあるので、住民学習に「平和学習」も取り入れてはどうだろう。

●長年住んでいる方と、新しく移り住んできた方との間に若干みぞがあるような気がする。お互いが歩み寄れるような誰でも参加しやすい行事があればよいのではないか。

●まちづくりに20代30代40代の若い世代で何人かずつが参画する組織づくりが必要。

●今は仕事をしているので生活が充実しているが、仕事が無くなると急にどうしていいかわからないという生活になるのでは、と感じる。お金をかけずに地域で楽しめ、生きがいにつながるような事をしている場があればと思う。もう少し目に見えるようなプランを出してほしいと思う。それと、細い道路（幅の狭い）の改修や外灯をつけてほしい。夜は暗く道も悪いので生活しづらい。

●協力したいという気持ちはあるが、仕事があり参加できず残念。比較的若い年齢層の方々も参加できるような仕組みになればもっと活気がでるのではないか。

●自分が何をしてもらえるかでなく、自分には何ができるか考え行動しないとまちづくりは発展しない。

●あらゆる年齢層が自由闊達な気風で接し、話し合える居場所と出会いがあれば…。特に働き盛りの年齢層が学習できる機会を何とか作れないだろうか。次の宜山のために。